令和８年（2026 年）11 月 10 日
滋賀県　ここ滋賀

日本の「書道」ユネスコ無形文化遺産登録審議直前！

「書の国・近江」の魅力を東京・日本橋から発信

全国的にも珍しい書道専門学校「淡海書道文化専門学校（滋賀県東近江市）」の講師・学生による書道体験ワークショップを開催

令和８年 11 月 29 日（日）開催・参加者募集開始！

さらに「ここ滋賀」には特設展示コーナーが登場！

滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」（東京都中央区日本橋）は、日本の「書道」がユネスコ無形文化遺産への登録審議を迎えることに合わせ、滋賀県東近江市にある淡海書道文化専門学校と連携し、令和８年 11 月 29 日（日）に書道体験ワークショップ『「近江の書道」体験ワークショップ～ここ滋賀×淡海書道文化専門学校～』を開催します。

本イベントは、滋賀県で育まれてきた書道文化や、その継承に取り組む人々の活動を首都圏に発信することを目的としています。書道体験や特設展示を通じて、滋賀県の歴史・文化への関心を高めるとともに、滋賀県を訪れるきっかけづくりを目指します。

イベント当日は、日本でも珍しい書道専門学校である「淡海書道文化専門学校」の学生による書道のデモンストレーションや、ワークショップ参加者への指導を実施します。学生から直接指導を受けながら、自分だけの書道作品づくりを体験できます。

また、12 月 1 日（火）からは、滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」にて、滋賀県にゆかりのある書道文化や歴史、書の名所などを紹介する特設展示を展開します。

本イベントを通じて、滋賀県に根付く書道文化の魅力を広く伝えるとともに、滋賀県の歴史や文化に触れる機会を創出し、滋賀への関心や来訪につなげてまいります。

【淡海書道文化専門学校　校長　臼井 重明（うすい しげあき）氏コメント】

本校では、書道の技能や知識を学ぶだけでなく、卒業後に書道の指導者などとして活躍し、書道を仕事にできる人材の育成に取り組んでいます。日本の書道が世界的に注目される中、今回、学生たちが東京・日本橋で書道の魅力を直接伝える貴重な機会となります。参加者の皆さまには、文字を書く楽しさや表現する面白さを感じていただくとともに、滋賀県で育まれてきた書道文化や、その継承に向けた取り組みを知っていただくきっかけになればと考えています。





書道体験ワークショップイメージ

淡海書道文化専門学校の講師・学生による書道体験ワークショップ

【名称】「近江の書道」体験ワークショップ～ここ滋賀×淡海書道文化専門学校～
【開催日時】令和８年 11 月 29 日（日）13:30～16:00（予定）
【会場】コングレスクエア日本橋 2 階 ホワイエ（東京都中央区日本橋 1-3-13）予定
【定員】30 名程度（先着順）
【参加費】無料
【実施内容】
・滋賀県の書道文化および淡海書道文化専門学校の紹介
・学生による書道デモンストレーション
・講師・学生の指導による書道体験、書道文化の紹介、作品制作など
【申込方法】
参加をご希望の方は、下記の申し込み URL または QR コードよりお申し込みください。
https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure/0603979951177483932
・募集期間：令和８年 11 月 10 日（火）～令和８年 11 月 28 日（土）23:59 まで
※定員に達した段階で、受付を終了します。

【主催】滋賀県・淡海書道文化専門学校・ここ滋賀
【後援】日本書道ユネスコ登録推進協議会

【注意事項】
・筆や墨を使いますので、汚れてもよい服装でお越しください。
・参加者の作品は今後の PR に使用させていただく場合があります。予めご了承ください。
・イベントの様子は滋賀県の HP や SNS で発信させていただく場合があります。
・個人情報は本イベントの運営目的以外には使用しません。

「書の国・近江」の魅力を紹介する特設展示を「ここ滋賀」で開催

滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」では、滋賀県にゆかりのある書道文化や歴史、書の名所などを紹介する特設展示を実施します。

滋賀県東近江市にある書の博物館「観峰館」は、日本習字創立者、淡海書道文化専門学校の初代校長でもある原田観峰が収集した中国書画や碑版法帖、日本の書画など約 2 万 5 千点を収蔵しています。また、滋賀県には、平安時代の小野道風をはじめ、「明治の三筆」として知られる日下部鳴鶴や巌谷一六など、書にゆかりの深い人物や史跡が点在しています。

特設展示では、こうした滋賀県の書道文化や関連施設、観光スポットをパネルや書の作品を通じて紹介し、書をテーマに滋賀県を巡る新たな文化観光の魅力を発信します。

【特設展示概要】
開催期間：令和８年 12 月 1 日（火）～令和８年 12 月 15 日（火）（予定）
会場：滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」2 階　（東京都中央区日本橋 2-7-1）
展示内容：滋賀県の書道文化や歴史、書にゆかりのある人物・施設・観光スポットの紹介、書道作品の展示など

淡海書道文化専門学校について

滋賀県東近江市に位置する淡海書道文化専門学校は、全国的にも珍しい書道を専門的に学ぶことができる学校です。全国各地や海外からも学生が集まり、単に書道の技能や表現力を磨くだけでなく、卒業後に書道の指導者などとして活躍し、書道文化を次世代へ伝えていくための知識や技能を学んでいます。将来、書道を仕事として社会に広め、伝統文化を継承する人材の育成に取り組んでいます。

日本の「書道」がユネスコ無形文化遺産への登録審議へ

日本の「書道」は、令和８年 11 月 30 日（月）から 12 月 5 日（土）に中国・厦門で開催されるユネスコ無形文化遺産保護条約政府間委員会において無形文化遺産への登録が審議される見込みです。

日本の伝統文化として受け継がれてきた書道に世界的な注目が集まる中、今回のイベントでは、滋賀県に根付く書道文化や、その魅力を次世代へ伝える人材育成の取り組みを紹介します。

滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」について

「ここ滋賀」は、滋賀県の魅力を首都圏に届ける情報発信拠点として、2017 年 10 月、東京・日本橋に開業しました。日本橋は江戸時代には「近江商人」が行商の拠点として活躍した場所でもあり、現在も近江商人ゆかりの企業が点在しています。そのような歴史的背景を持つ日本橋の地で「ここ滋賀」は、滋賀の食・文化・観光・モノづくりなどを五感で体験できる場として人々が集い、交流し、新たな発見をする場を目指しています。



公式ウェブサイト：https://cocoshiga.jp/
Instagram：https://www.instagram.com/cocoshiga/
X（旧 Twitter）：https://x.com/cocoshiga_info

SHO JAPAN

私たちは「日本の書道文化」の
ユネスコ無形文化遺産登録を
応援しています。